

## 朱德熙(1978)の S4 “的” 構文における「断定基準成分」

神奈川大学非常勤講師 青木 萌

### 0 はじめに

青木(2015b)の第三章では、テレビドラマや小説などの実例を用いて、朱德熙(1978)で論じられている S4 “的” 構文の中には、実に様々な「断定基準成分」が用いられることを示した。<sup>1)</sup>この「断定基準成分」とは、青木(2015b)において、S4 “的” 構文の中の述語動詞の前に生起する成分に対して考察の便宜を図るために用いたものである。青木(2015b)の第三章で挙げた S4 “的” 構文の「断定基準成分」は、“在外面”，“跟你爸爸一起”，“给你”，“为我”，“为了保卫我们国家”，“因为她”，“由希特勒的一本《我的奋斗》”，“拿这家餐厅”，“拿着这个蝈蝈儿笼子”，“以实习生的身份”，“通过猴子”，“靠这种方式”，“照着白小”，“按小时”，“从唐山”，“抱着大少爷的牌位”，“带他”，“问人家导演”，“这样的不停一路问为什么”，“刚”，“亲手”，“同时”，“好不容易”，“真”，“风风火火”，“昨晚”，“春天”，“建筑公司”，“我”，“你”，“他”，“一个人”，“我们家梅梅”，“现在的太和门”，“他倒霉落魄的时候”，“去咖啡厅之前”，“半个小时以前”，“百忙之中”，“比较了三民主义和共产主义之后”などであった。筆者の現時点での調査に基づくと、テレビドラマや小説における S4 “的” 構文の生起率は低いと見なしえるが、非常に多くの用例収集を行った結果、比較的多くの S4 “的” 構文を集めることができた。本稿では、青木(2015b)を基に、改めて S4 “的” 構文の例を挙げ、当構文における「断定基準成分」の重要性を確認する。青木(2015b)とやや異なるのは、青木(2015b)では、動詞句が S4 “的” 構文の「断定基準

成分」となる例は僅か四例だが、本稿では十一例挙げる。また、疑問文における S4 “的” 構文の例も取り扱い、より広い視点から、S4 “的” 構文の「断定基準成分」は如何なる成分が担っているのかを検討する。

## 1 「断定基準成分」について

S4 “的” 構文における「断定基準成分」の重要性は、青木(2015b)で既に指摘したように、他の研究者の記述からも看取することができる。たとえば、張和友(2012:97-98)は、S4 “的” 構文に属する“小王是昨天看的戏”[王くんは昨日芝居を観たのだ]という文に対し、“昨天”を削除した場合、非文になると指摘している。また、石毓智(2010:466)は、“是”の後には、通常、単純な動詞に“的”を加えて名詞を修飾することはできず、動詞の前には、その他の修飾語を加える必要があり、さもないと、その文は意味を有さなかったり、非文となる、といった見解を述べている。従って、S4 “的” 構文の述語動詞の前に生起する成分、即ち「断定基準成分」は当構文の成立を考える上でとても重要であると見なしえる。

## 2 S4 “的” 構文における「断定基準成分」の実例

本稿では以下の順で S4 “的” 構文における「断定基準成分」を例示する。

- 2.1 前置詞句が「断定基準成分」となる例
- 2.2 動詞句が「断定基準成分」となる例
- 2.3 副詞および副詞句が「断定基準成分」となる例
- 2.4 形容詞が「断定基準成分」となる例
- 2.5 名詞および名詞句が「断定基準成分」となる例

なお、本稿における用例の日本語訳はすべて筆者による。また、用例における傍線は「断定基準成分」であることを意味している。

>

まず、次節では前置詞句が「断定基準成分」に含まれる例を見られたい。全部で十二例ある。

### 2.1 前置詞句が「断定基準成分」となる例

- (1) “你这孩子这年龄还不能不管。他这年龄正是惹事的年龄，好些最后

判了大刑的都是打他这年龄学的坏。”(小説『我是你爸爸』(王朔文集)203 頁)

この用例では“好些最后判了大刑的都是打他这年龄学的坏”[最後に重い判決を下された多くの人は皆この年齢の頃から悪さを学んだのだ]における“打他这年龄”が「断定基準成分」であると見なすことができる。

(2) 那天安心跟毛杰来这儿因为不想让狗半夜三更叫起来,是从后门进的屋。(小説『玉观音』167 頁)

この例における“是从后门进的屋”[後ろの扉から部屋に入ったのだ]は“从后门”が「断定基準成分」であると考えられる。

(3) 暗香,你要是害怕就躲开,我从小跟爸爸学的针灸,扎不坏的。(テレビドラマ『京华烟云』第23 話)

ここでは、(3)の引用先である『京华烟云』の展開に基づくと、“我从小跟爸爸学的针灸”[私は小さい頃からお父さんに針灸を学んだのだ]の“从小跟爸爸”の部分が「断定基準成分」であると判断できる。

(4) A:竹蜻蜓,纸飞机,哇,钻石糖,哇,这么多!你都从哪儿搞来的这些啊? 你不会一直在跟踪我吧?

B:没有没有没有!(テレビドラマ『约会专家』第18 話)

ここでの“你都从哪儿搞来的这些”[あなたはどこからこれらを手に入れてきたのだ]は“从哪儿”の箇所が「断定基準成分」であると見なしえる。

(5) 我叫乔永,是阳光行动的志愿者。你稍等一下。你看这个具体情况是这样的。在这儿,你看,昨天晚上九点三十三分你在我们阳光行动网站上留了求助信息。今天呢我值班,我是在今天早上八点十六分看到的信息。那按照我们一般的程序呢,本来是先应该给你们家打个电话,跟你本人取得联系,但是呢,你没有留电话,只留了家庭住址,那我就只好冒昧地登门拜访。(テレビドラマ『家有儿女第三部』第72 話)

ここでの「断定基準成分」は“我是在今天早上八点十六分看到的信息”[私は今日の朝八時十六分に情報を見たのだ]における“在今天早上八点十六分”であると見なすことができる。

(6) 贾副官,领他们来。(贾下)胖子,把水放在这里,大家用!丁顺,灌满

了水壶。胖子，你在哪里烧的水？（小説『张自忠』（老舍全集第九卷）264 頁）

この例の「断定基準成分」は“你在哪里烧的水”[あなたはどこで水を沸かしたのだ]における“在哪里”であると理解できる。

- (7) “你在哪儿学来的这种话？不要看旧小说入迷了。我倒不会反悔，只怕你会反悔罗！”琴笑答道。（小説『秋』41 頁）

この例の“你在哪儿学来的这种话”[あなたはどこでこのような言い方を学んで来たのだ]における「断定基準成分」は“在哪儿”であると解しえる。

- (8) A:上次，你和谁来吃的西餐？

B:一个男人。

A:是谁呀？（テレビドラマ『京华烟云』第 13 話）

この例では“你和谁来吃的西餐”[君は誰と西洋料理を食べに来たのだ]の“和谁来”の箇所が「断定基準成分」であると考えられる。

- (9) A:荪亚，你告诉我妈妈，那个女学生为什么不回自己家里去住啊？

B:她是杭州人，不是北京的。

A:那你告诉我，你跟她是怎么回事啊？

B:我，我跟她？我跟她什么怎么回事。啊，对了，是我和木兰一起救的她，也是我和木兰一起把她带回来的。（テレビドラマ『京华烟云』第 15 話）

ここでは“是我和木兰一起救的她”[僕と木蘭で彼女を救ったのだ]の“我和木兰一起”が「断定基準成分」であると見なすことができる。

- (10) 金四把！你这是成心磨豆腐！县长赏脸听着你瞎扯，“我”的耳朵吃不住！县长(大转身)听我的！我们在开会以前，就都去了；什么话呢，(目光四射)我们回教人不怕去当兵，我们都热心救国！（立起来比划着）男女老幼站了一大群，等着县长来到开会。可是，出了乱子！有人往我们的小孩子嘴上抹大油！（喊）这不是任何一个回教人能忍受的，不要说是我老头子了！怎么着，我们回教人跟别人一样出的壮丁，去为国出力！为什么这样对待我们呢！我断定，这是汉人作的—（小説『国家至上』（老舍全集第九卷）119 頁）

この例での“我们回教人跟别人一样出的壮丁”[私たち回教は他の人と同じように兵隊になったのだ]は、文脈上“跟别人一样”の部分が「断定基準成分」であると判断しえる。

- (11) 刘利全和颜悦色地说,“听我跟你<sub>S4</sub>说,我们是用谁的名义搞的晚会?”

(小説『千万别把我当人』(王朔文集「懵然无知」)185頁)

この例における「断定基準成分」は“我们是用谁的名义搞的晚会”[私たちは誰の名義を用いて夜の集いを行ったのだ]の中の“用谁的名义”であると考えられる。

- (12) “这个章的事儿是这样的。”李东宝插进来说,“上回我也跟你们讲了,他们是用同你们刊物合办的名义骗取我们盖的章。在这之前我们并不知道他们没有得到你们的允许。”(小説『千万别把我当人』(王朔文集「懵然无知」)191頁)

この例における「断定基準成分」は“他们是用同你们刊物合办的名义骗取我们盖的章”[彼らはあなた達と刊行物を共同で行ったと言う名義を用いて私達をだまして判を押したのだ]の中の“用同你们刊物合办的名义骗取我们”であると見なしえる。

次節の(13)-(23)は、動詞句がS4“的”構文の「断定基準成分」であると見なすことのできる例である。

## 2.2 動詞句が「断定基準成分」となる例

- (13) 这趟列车有点挤,铁军是买站台票上的车,车过了楚宏他才补票并抢了个座。(小説『玉观音』213頁)

この用例では“铁军是买站台票上的车”[鉄軍は入場券を買って列車に乗ったのだ]における“买站台票”が「断定基準成分」であると解しえる。

- (14) 我既往文风失之油滑,每每招致外人不快。这次是做抒情文章,叠床架屋,繁缛生涩是有的。制造个气氛,给自己寻个小快乐也是有的。含沙射影血口喷人,决无。调侃,那也是文意兜转空留余响罢了。我是提着手刹一路开的这车。也是势在必行,文中小孩终篇不满八岁,能说得出口的昏话不过尔尔。(小説『看上去很美』(王朔文集自序)8頁)

この例では“我是提着手刹一路开的这车”[私はサイドブレーキを握りながらこの車を運転したのだ]の“提着手刹一路”が「断定基準成分」であると理解できる。

- (15) 戈玲问：“小说是写海军的？”“我懂你的意思。”李东宝说，“你是拿出写名著的劲头写的这玩艺儿。”(小説『千万别把我当人』(王朔文集「修改后发表」)204 頁)

この例における「断定基準成分」は“你是拿出写名著的劲头写的这玩艺儿”[私は名著を書く意気込みでこいつを書いたのだ]の文の“拿出写名著的劲头”である。

- (16) A: 儿啊，你不认识我了？你怎么把妈都给忘了？你忘了，你那年走的时候穿着一件背心，妈怕你冷做了好几身的衣服。我出来就是为了找你呀。

B: 我说，我说老太太，我妈她前年就去世了。我是发送完她才出来当的兵。你认错人了吧？(テレビドラマ『京华烟云』第 16 話)

ここでは“我是发送完她才出来当的兵”[私は彼女を送ってから家を出て兵隊になったのだ]の“发送完她才出来”が「断定基準成分」であると考えられる。

- (17) A: 您瞧瞧这个。

B: 哟，这什么鞋啊，怎么还带轱辘啊。

A: 这叫暴走鞋。人家说这鞋啊，我告诉您，穿上滑的可快了，时速能 40 多公里。刘星是不是就穿这鞋撞的您？(テレビドラマ『家有儿女第四部』第 42 話)

(17)の“刘星是不是就穿这鞋撞的您？”[劉星はこの靴を履いてあなたにぶつかったのですか。]の文における“就穿这鞋”は「断定基準成分」だと見なすことができる。

- (18) A: 没有啊，一分也没给啊。这老胡他也不张罗着管我要。

B: 我爸不是还特意找您要的钱吗？(テレビドラマ『家有儿女第三部』第 11 話)

ここでは、二行目の“我爸不是还特意找您要的钱吗？”[僕のお父さんは

わざわざあなたを訪ねてお金を貰おうとしたのではないですか。]の文における“还特意找您”が「断定基準成分」だと解しえる。

(19) 安心的父母是这天早上刚刚乘火车赶到的，是潘队长去车站接的他们。

(小説『玉观音』235 頁)

この用例では“是潘队长去车站接的他们”[潘隊長が駅へ行って彼らを迎えたのだ]の文における“潘队长去车站”が「断定基準成分」である。

(20) A:这事不是我干的。

B:谁!?

A:跟东海风也没有任何关系。是我的一个朋友，把这视频传到网上去的。

C:你什么朋友啊? 记者还是律师啊?

A:都不是。就是那小薇，开网店的那个。那天呢，是她陪我一块去的医院，然后用手机拍成了视频。

C:那你赶紧跟小薇联系，让她把这帖子删了，然后就发个声明，就说弄错了。然后给周总再道个歉不就完了吗!(テレビドラマ『别逼我结婚』第16話)

上記の(20)では“是她陪我一块去的医院”[彼女が私に付き添い一緒に病院へ行ったのだ]の中の“她陪我一块”が「断定基準成分」であると考えられる。

(21) 谢谢叔叔阿姨，但是我不能留在北京，具体情况是这样的，我上大学的时候是我家乡的一个企业资助我上的大学，我在上学的时候我就已经想好了，我毕业以后一定要回去报答我的父老乡亲们，所以我不能留在北京。(テレビドラマ『家有儿女第三部』第72話)

この用例における“是我家乡的一个企业资助我上的大学”[私の地元の企業が私を援助し私は大学へ通ったのだ]は“我家乡的一个企业资助我”の箇所が「断定基準成分」であると思しえる。

(22) A:就在这里，我看见了一个穿黑衣服的大个子!

B:太高了!

A:抢了一先生的包，撒腿就跑啊，幸亏我及时赶到! 我给他来了一个

三百六十度后摆腿！

B:爸，您太矫健了！

A:当时把那小子踢到那个长椅上，那个！

C:像武侠片一样？

B:爸，可是报纸上说，是您看清楚了歹徒的样子然后去报的警啊。(テレビドラマ『家有儿女第一部』第88話)

この用例においては，“是您看清楚了歹徒的样子然后去报的警”[あなたは悪人の姿をはっきりと見た後で警察に通報したのだ]の“您看清楚了歹徒的样子然后去”が「断定基準成分」であるといえる。

(23) A:你娶了木兰，不好好珍惜她，让她无端受了这么多委屈，你就不觉得心里有愧吗？

B:这不是我的错，木兰是个好人，是个好女人，她不应该和我在一起，她根本就不应该嫁给我，是我要娶的吗？不是我要娶的她！（テレビドラマ『京华烟云』第28話）

ここでの「断定基準成分」は，“不是我要娶的她”[僕は彼女を娶りたかったのではない]の“我要”であると判断しえる。

次は、副詞または副詞句が「断定基準成分」となる例を見られたい。全部で四例ある。

## 2.3 副詞および副詞句が「断定基準成分」となる例

(24) A:梅梅，你听我说，你去倒是把事给说痛快了，可是铃铃怎么办？她爸她妈能饶得了她吗？

B:那干吗呀，那咱家就无缘无故地背这黑锅呀？

A:我还告诉你吧，可不是无缘无故背的黑锅。这黑锅咱还就得背。

B:什么意思啊？(テレビドラマ『家有儿女第一部』第80話)

この例においては“可不是无缘无故背的黑锅”[なんの理由もなく罪を負ったのではない]の中の“无缘无故”が「断定基準成分」であると解しえる。

(25) 每天前来罚我的是二楼中班的一个马马虎虎的胖男孩。由于我父母是一口气生的我们哥儿俩，这胖孩子也就比我大一岁，阅历不多，智力



体力发展也不平衡，遇到这种情况百思不得其解，想到的对策就是请我吃耳光。(小説『看上去很美』(王朔文集)2 頁)

上記の(25)では，“我父母是一口气生的我们哥儿俩”[私の両親は一息で私たち兄弟二人を生んだのだ]における“一口气”が「断定基準成分」である。

(26) A:哇，这锅好大！你们两个好厉害！

B:这是我自己找到的！他没找！

A:没有，你们一起的，你们两个是团队，知道吗？你找到的也等于你们两个一起找到的，知道吗？

B:我第一个找到的大锅！（テレビ『爸爸去哪儿第一季』2013 年 10 月 11 日）

この例における“我第一个找到的大锅”[僕が最初に大鍋を見つけたのだ]は“第一个”の部分が「断定基準成分」であると解しうる。

(27) A:知心大姐！我还有一个问题。

B:你怎么又回来了，什么问题呀？

A:不是你。

C:是我，是我。

A:这个问题已经困扰了我十几年了，你必须给我解答解答，否则还会继续困扰我十几年的。

C:没问题，一般问题我都会解答，说吧。

A:您说，是先有的鸡，还是先有的蛋呢？（テレビドラマ『家有儿女第二部』第 55 話）

上の例の“是先有的鸡”[先に鶏ができたのだ]における“先”と“是先有的蛋”[先に卵ができたのだ]における“先”は、いずれも「断定基準成分」であると理解することができる。

次節では，形容詞が「断定基準成分」の役割を担う例を見られたい。

## 2.4 形容詞が「断定基準成分」となる例

(28) A:尽管我这次没发挥出最好的水平，但是我还是顺利地通过了选拔赛！

B:侥幸过的关吧？（テレビドラマ『家有儿女第一部』第 73 話）

上記の“侥幸过的关”[幸いにも通過をしたのだ]における“侥幸”は「断

定基準成分」であると見なすことができる。

次節の(29)–(35)では、名詞および名詞句が「断定基準成分」となる例を挙げる。

## 2.5 名詞および名詞句が「断定基準成分」となる例

(29) A:你知道我为什么回来吗?

B:搅局!

A:你去看看淼淼的微博。这孩子除了凄风苦雨就是水深火热。你们是六月十六号结的婚对吧?从十七号开始,这孩子就开始抱怨这个抱怨那个,没有过一天顺心的日子。为什么呀?

B:为什么?

A:但凡她这个后妈要是当得合格,孩子能有这么多怨言吗?我要再不回来,女儿就成小白菜了!(テレビドラマ『大丈夫』第31話)

ここでの「断定基準成分」は“你们是六月十六号结的婚”[あなたたちは六月十六日に結婚したのだ]の中の“六月十六号”であると判断しえる。

(30) 下面呢,就由我来为你出一道历史方面的题。请听题,秦始皇是哪一年统一的六国?(テレビドラマ『家有儿女第一部』第26話)

上の例における“秦始皇是哪一年统一的六国”[秦の始皇帝は何年に六国を統一したのだ]の“哪一年”は「断定基準成分」であると見なしえる。

(31) 你这是哪儿的话呀,咱俩两顶轿子,一前一后进进了曾家,那同一时辰改的姓,那咱们还不就跟亲姐妹一样嘛。(テレビドラマ『京华烟云』第34話)

“同一时辰改的姓”[同じ時刻に姓をかえたのだ]の文は,“同一时辰”が「断定基準成分」の役割を担っていると見なすべきである。

(32) A:就这么着,轻轻松松啊,你哥我是搞了这个数。

B:哟,您也三千块钱起的家呀!

A:你这是说嘛呢?三千块?我告诉你啊,听好了,扶着点,别摔着,三千万!(テレビドラマ『家有儿女第一部』第61話)

ここでの“您也三千块钱起的家”[あなたも三千元で企業したのだ]は“三千块钱”が「断定基準成分」であると理解できる。

(33) A:莫愁又出去了。准是去找那个姓牛的。木兰担心,我也担心,你该跟莫愁谈谈才好啊。对女儿啊,宠是宠,要是宠过了头,就是害她了!

B:木兰的婚事是我们作的主。将来会怎么样,现在还很难说呢。对莫愁啊,我是不想再管了。无为而治,随她去。(テレビドラマ『京华烟云』第13話)

(33)の「断定基準成分」は,“木兰的婚事是我们作的主”[木蘭の結婚は私たちが切り盛りをしたのだ]における“我们”である。

(34) A:怎么样?

B:什么怎么样?你可真行,你跟家待得好好的,非跟我送什么快递,这下好了吧,咱俩双双失业,以后怎么办?

A:他们把你开除了?

B:那可不了!

A:凭什么呀!是那个人调戏的我!我踹他一脚是替天行道!不行,我找你们领导说理去!

B:行行,你找他说什么理呀,这人还好,这还好是投诉我,人没报警就不错了,你给人踹坏了怎么办?

A:是他调戏的我!(テレビドラマ『我爱男闺蜜』第33話)

上の例における“是那个人调戏的我”[あの人が私をからかったのだ]の“那个人”と“是他调戏的我”[彼が私をからかったのだ]の“他”は、いずれも「断定基準成分」であると見なしえる。

(35) A:我为什么要冲上去打他一拳呢!我没有道理上去打他一拳哪!是不是他先打了我,是不是?

B:好像是被后边的叔叔撞了一下。

A:这就对了!他当时是怎么撞的我呀?你好好想想,是不是前面撞的?后面撞的?还是这么撞的?还是那么撞的?(テレビドラマ『家有儿女第二部』第24話)

“是不是前面撞的?”[前からぶつかったのか。]の“前面”,“后面撞的?”[後ろからぶつかったのか。]の“后面”,“还是这么撞的?”[それともこの

ようにしてぶつかったのか。]の“这么”，そして“还是那么撞的？”[それともあのようにしてぶつかったのか。]の“那么”は、いずれも「断定基準成分」であると見なしうる。

### 3 結びにかえて

本稿では、青木(2015b)を基に、多くの実例を用いて、S4“的”構文には、

“打他这年龄,从后门,从小跟爸爸,从哪儿,在今天早上八点十六分,在哪里,在哪儿,和谁来,我和木兰一起,跟别人一样,用谁的名义,用同你们刊物合办的名义骗取我们,买站台票,提着手刹一路,拿出写名著的劲头,发送完她才出来,就穿这鞋,还特意找您,潘队长去车站,她陪我一块,我家乡的一个企业资助我,您看清了歹徒的样子然后去,我要,无缘无故,一口气,第一个,先,侥幸,六月十六号,哪一年,同一时辰,三千块钱,我们,那个人,他,前面,后面,这么,那么”といった「断定基準成分」が生起することを証明した。

#### 注釈

1)朱德熙(1978)では、“是”が生起していないS4“的”構文をS4’としているが、本稿では考察の便宜を図り、S4“的”構文とS4’“的”構文を一律にS4“的”構文と記して論じることとする。

#### 参考文献

- 青木萌 2015a. 「“(是)……的”構文の焦点対象について」,『日本中国語学会 第65回全国大会予稿集』。東京:好文出版。
- 青木萌 2015b. 「朱德熙(1978)のS4“的”構文について」,『人文研究』第187集。神奈川大学人文学会。
- 石毓智 2010. 『汉语语法』。北京:商务印书馆。
- 张和友 2012. 『“是”字结构的句法语义研究』。北京:北京大学出版社。
- 朱德熙 1978. 「“的”字结构和判断句」,『中国语文』1978年第1期:23-27頁,第2期:104-109頁。

## 用例出典

### [小説]

巴金 1962.『秋』。北京:人民文学出版社。

海岩 2013.『玉观音』。合肥:安徽文艺出版社。

老舍 2008.『老舍全集』(修订本)。北京:人民文学出版社。

王朔 2004.『看上去很美』(王朔文集第2版)。昆明:云南人民出版社。

王朔 2004.『千万别把我当人』(王朔文集第2版)。昆明:云南人民出版社。

王朔 2004.『我是你爸爸』(王朔文集第2版)。昆明:云南人民出版社。

### [テレビドラマ]

澄丰、朱锐斌 2013.『约会专家』。上海剧芯文化创意有限公司。

李牧歌 2014.『别逼我结婚』。东阳宏岳金骁影视文化传媒有限公司。

林丛 2004.『家有儿女第一部』。北京中视美星国际文化传媒有限公司。

林丛 2005.『家有儿女第二部』。北京篝蕊文化传播有限公司。

林丛 2007.『家有儿女第三部』。天地人传媒有限公司。

林丛 2007.『家有儿女第四部』。天地人传媒有限公司。

汪俊 2013.『我爱男闺蜜』。御嘉影视集团有限公司、东阳新境界影视传媒有限公司、上海野鬃文化传播有限公司。

姚晓峰 2014.『大丈夫』。新丽传媒股份有限公司、尚世影业、安徽广电。

张子恩 2005.『京华烟云』。北京国立常升影视文化传播有限公司。中国国际电视总公司。

### [テレビ]

谢涤葵 2013.『爸爸去哪儿第一季』(2013年10月11日)。天娱传媒有限公司。